

事業番号	14 08 04	事業改善シート（26年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検	
事業名	実践的防災教育総合支援事業費				担当課	部局	教育委員会		
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	保健厚生課			
	施策の総合的展開	7-1 子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充実				E-mail	hokenko@pref.nagano.lg.jp		
		4 安全・安心・信頼の学校づくり				実施期間	H24 ~		

1 事業の概要

目指す姿	(文部科学省委託事業) 学校に緊急地震速報器を設置し、災害発生時に児童生徒自らが危険を回避するための訓練等、実践的な防災教育の指導法を構築する。また、防災アドバイザーを市町村教育委員会等に派遣し、専門的な見地から防災に関する指導助言を行うための支援を行う。		
現状 (予算編成時)	○緊急地震速報器の導入 H25年度10校10台設置 ○防災アドバイザーの委嘱と、緊急地震速報器を導入した市町村教育委員会へのアドバイザーの派遣 アドバイザー4人委嘱		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他) 県民との協働による実施：困難	【左記の説明、根拠法令等】 実践的防災教育総合支援事業委託要項により、事業委託先は都道府県または政令指定都市とされている。	

事業内容	① 成果目標 (H26)						
	○地震発生時の危険回避行動能力の向上等、学校における実践的な防災教育の指導方法を構築する。 ○学校防災マニュアルの見直しなど学校における防災管理体制の充実を図る。						
	② 事業内容 (単位:千円)						
	項目	実施方法	H26事業実績		H26 (当初)	H26 (決算)	H27 (当初)
	緊急地震速報受信機器の導入	直接	県内学校のうち、13校に緊急地震速報器を導入した。	2,700	2,654	3,675	
	防災アドバイザーの委嘱	直接	防災アドバイザーを委嘱し、事業実施市町村へ派遣した。専門的な見地から指導助言を行った。	1,713	1,177	2,931	
	合計			4,413	3,831	6,606	

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越				
	当初予算	6,007	6,091	4,413	6,606
	補正予算		-3,360		
	合計(A)	6,007	2,731	4,413	6,606
	Aの財源				
	一般財源				
	県債				
	国庫支出金	6,007	2,731	4,413	6,606
	その他				
決算額(B)	4,078	2,119	3,831		
概算人員費					
職員数(人)	0.40	0.40	0.40	0.40	
概算人員費(C)	3,303	3,303	3,303	3,303	
概算事業費(B(A)+C)	7,381	5,422	7,134	9,909	

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27
		目標	成果	達成状況	目標
緊急地震速報器設置	10台	10台	13台	達成	18台
防災アドバイザー委嘱	4人	4人	4人	達成	5人

目標に対する成果の状況	13校に緊急地震速報器を導入し、緊急地震速報を取り入れた実践的な防災訓練等に活用した。委嘱した学校防災アドバイザーは学校を訪問し、避難訓練や防災マニュアルに関し指導助言を行った。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	国との委託契約に基づき、緊急地震速報器新規導入及び過去の導入校を含めた小中学校それぞれを対象に学校防災アドバイザーを派遣し、引き続き指導助言を得る。